

2017年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果に対する回答  
(図書館)

○コピーカードが使用できる13号館6階の印刷機、図書館に設置されている印刷機の性能が悪く感じる。本のノドのあたりが印刷されないぜひ改善してほしい。

【回答】

これまでは古い機種でご不便をおかけしておりましたが、2018年4月よりコピー機を一新いたしました。また、本のノドあたりまで印刷しやすい機種(「ブックコピー機」)もごございます。どうぞご利用ください。

○沖縄関係の資料(とりわけ研究書)が貸出できる本が少ないと感じます。貸出可の本を増やしてほしいです。調べるのが不便なときがあります。

○図書館の資料等が割と古めなので随時最新の論文や文献などわ(原文のとおり)補充してもらえればと思います。

○郷土資料室に字誌をもっと多くおいてほしい。できれば集中的にあつめてほしい。市町村史ではのっていない詳細な情報がのっていることが多々ある。

【回答】

新規に出版される沖縄関係の資料はできるだけ2冊購入し、1冊は郷土資料室に配架、1冊は貸出用としております。但し、古い資料や字誌など、購入したくても入手が困難な資料もごございます。ご理解ください。

場合によっては「リクエスト」していただければ入手できる可能性もあります。

「OPAC」の「My Library」、「新規購入依頼」から申請可能ですので、ご利用ください。検討し購入いたします。

また、最新の論文や文献をお探しの際は、ILL等で取り寄せることも可能です。どうぞご相談ください。

○図書館の休館が多く感じた。

○図書館の開館日数も増やしてもらえると良いです。

【回答】

図書館の休館日は、原則として祝祭日、年末年始休、入試関係の休館、天候不良に伴う臨時休館及びメンテナンスのための休館です。

特にメンテナンスのための休館は、なくてはならないものになっております。

より良い図書館のための休館ということをご理解ください。

○製本のために雑誌が長期間閲覧できなくなるのは困ります。沖国にあるものを、沖大までわざわざ印刷しに行きました。どうかしてください。

【回答】

ご迷惑をおかけいたしました。製本準備の期間中は、カウンターに申し出ていただければ閲覧できるようにしておりました。(掲示等で周知済み。)

カウンターに申し出ていただいた上で、沖縄大学さんまでいかれたということでしたら、県外での製本作業中だったと思われます。

本図書館では、年に1度、雑誌をまとめて製本に出し、バックナンバーとして受け入れる仕組みを取っています。製本業者さんが県外にしかなく、郵送し、製本して戻ってくるまでの期間(約2ヶ月)は、ご不便をおかけして大変恐縮ですが、貴重な学術雑誌を長く利用していくためのものですので、ご理解ください。

沖縄国際大学図書館では、日々利用者の図書館環境の保全・改善に努めております。

いただいたご意見には、真摯に向き合う所存ですので、ご理解とご協力をいただき、一緒によりよい図書館を作っていければと思います。今後ともよろしくお願い致します。